

- 1 単元名 「筆者の主張をもとに考えたことをまとめよう」
教材名 「雪は新しいエネルギー」

2 単元の目標

- ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。
〔思考力,判断力,表現力等〕C(1)オ
- ・文章の構成や展開,種類とその特徴について理解することができる。
〔知識及び技能〕(1)カ
- ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめ,伝え合おうとする。
〔学びに向かう力,人間性等〕

3 指導事項に合致した言語活動とその特徴

指導事項に合致した言語活動例として,「説明の文章を読んで分かったことや自分の意見をまとめる活動」を位置付けた。筆者の主張に対して自分の意見をまとめるためには,段落ごとの内容を整理し,理解する必要がある。これらの特徴から,この言語活動を位置付けた学習活動を展開することで,「文章を読んで理解したことに基づいて,自分の考えをまとめることができる。」という目標を達成することができる。

4 単元について

(1) 教材観

本教材は,再生可能エネルギーとして「雪」を活用させることを提案した説明的な文章である。まず,問題提起として化石燃料を大量に使用することで発生する二酸化炭素などの温室効果ガスが地球温暖化などの環境問題を引き起こしていることを記述している。その上で,雪を「冷熱エネルギー」として物を冷やすエネルギーとして活用することを提案している。「氷室」「雪冷房」などの活用例を提示しながら雪の有用性や課題点を示し,化学燃料に頼らない再生可能エネルギーを使用して,環境と共存する方法を探る必要性を訴えている。

この教材は,説明的な文章に特有の問題提起→提案→具体例→まとめという説明の流れをつかむのに適している。これは,読者の思考の流れを意識し,順序良く説明していくことで説得力が増し,より論理的に整理された文章にするための手段である。これは,児童がこれから自分の考えや調べたことを分かりやすくまとめていく上で有効である。具体的に書かれている内容を読み取りながら自分の考えを書いていく活動と同時に,筆者の説明の仕方の特徴についても考えていくことで,文章を読んで理解し,自分の考えを書くことができるので,児童の育成に適している教材といえる。

(2) 児童の実態

「読むこと」の意識調査の考察や,記述することについての実態調査は,省略させていただきます。

(3) 指導観

本単元では、児童が筆者の主張や説明の仕方を理解し、それに対する自分の考えを書くことができるように指導していく。説明的な文章を読んでいく上で、ただその内容だけを理解し、筆者の主張を考えていくだけではなく、なぜその文章がわかりやすく整理されたものになっているのかを構造的に理解し、筆者の考えや説明の仕方について、自分の考えを書いていくことで、より説得力のある文章や話をするができるようになることを考える。また、段落ごとに筆者の主張を読み取り、その意見に対する自分の考えを書いていく活動を軸とし、文章全体を通して筆者の説明の仕方の特徴やそれによって読者に与える効果なども考えていきたい。そうすることで、児童は筆者が思いつきではなく意図的に文章を構成していることに気づき、その説明の仕方を分析することができるようになることを考える。その上で、筆者の考えに対する自分の考えを書いたり、筆者の説明の仕方について意見を書いたりすることでさらに理解が深まると考える。

本単元と並行し、総合的な学習の時間においてSDGsについての調べ学習を行う。再生可能エネルギーに対しての予備知識をもたせておくことで、自分の考えを書く際、より広い視点からの意見を書くことができると考える。

第一次では、総合的な学習の時間で調べている「SDGs」「再生可能エネルギー」「地球温暖化」などの言葉を確認し、「雪は新しいエネルギー」という教材名から児童に関心をもたせ、総合的な学習の時間で学んだ知識と結びつける。そして、通読して文章の全体をつかむとともに、教師が作成した「再生可能エネルギー」についてまとめた資料を児童に例示し、自分で作成することを伝え、単元の見通しをもたせるために学習計画を立てる。

第二次では、段落ごとに内容を読み取りながら整理し、事例や課題に対する自分の意見を書く。また、筆者の説明の仕方を構造的に理解し、その特徴や読者への影響について考える。意見を書く際は、総合的な学習の時間で調べた他の再生可能エネルギーについても想起させ、雪エネルギーと比較して考えさせることで、意見に幅をもたせたい。

第三次では、第二次や総合的な学習の時間で学んだことを踏まえ、「再生可能エネルギーの活用」についての自分の考えを文章や写真を用いてコラボノートにまとめ、発表する活動を行う。調べ学習で参考にしたサイトや文献は必ず記録させておく。

また、単元を通して振り返りを毎時振り返りシートに書かせるようにし、考えたことや身につけたことをいつでも自分で振り返ることができるようにする。

5 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①文章の構成や展開、種類とその特徴について理解している。	①「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 ②「読むこと」において、目的に応じて、必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えた	①進んで文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめ、伝え合おうとしている。

	りしている。	
--	--------	--

6 指導と評価の計画（8時間扱い）

学習過程	時間	学習内容・学習活動	評価規準（評価方法）
一次 （見出す）	1	<ul style="list-style-type: none"> ・通読して文章の全体をつかむ ・教師見本から学習のゴールを理解する。 ・学習の計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〔知識・技能〕① 〈発表・振り返り・観察〉
二次 （自分で取り組む） （広げ深める）	2	<ul style="list-style-type: none"> ・1,2段落を読み,問題提起をつかむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〔思考・判断・表現〕① 〈ワークシート・振り返り・発表〉
	3	<ul style="list-style-type: none"> ・事例の利点を整理し,それに対する自分の考えを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〔思考・判断・表現〕① 〈ワークシート・振り返り・発表〉
	4（本時）	<ul style="list-style-type: none"> ・課題について整理し,自分の意見を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〔思考・判断・表現〕① 〈ワークシート・振り返り・発表〉
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の説明の仕方について考え,その特徴や読者に与える影響を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〔思考・判断・表現〕② 〈ワークシート・振り返り・発表〉
6	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットで「再生可能エネルギーの活用」についての自分の考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〔知識・技能〕① 〈作成資料・振り返り〉 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・〔主体的に学習に取り組む態度〕① 〈発表・振り返り・観察〉 	
三次 （まとめあげる）	8		

総合的な学習
SDGs調べ学習

7 本時の指導（4/8）

（1）本時の目標

- ・文章を読んで理解したことに基づいて,自分の考えをまとめることができる。

【思考力,判断力,表現力等】C（1）オ

（2）展開

過程 時配	学習内容と学習活動	指導・支援（○）と評価（◇）	備考
導入	1 本時の課題をつかむ。	○前時を思い出させ,本時の課題に	拡大振り返り

<p>(見いだす) 5分</p>		<p>関心をもたせる。</p>	<p>シート</p>
<p>展開 (自分で取り組む) 20分</p>	<p>2 4段落を通読する。</p> <p>3 教科書 p55 の図 4 を見て、「雪冷房」の仕組みを確認する。</p> <p>4 ワークシートに、「雪冷房」の利点をまとめる。 ・石油を節約し、二酸化炭素の排出を抑えながら空気を冷やすことができる。</p> <p>5 「雪冷房」に対する自分の意見を書く。 ・雪を有効に使って冷房できるのは、環境にも配慮できて良いと思う。 ・雪が降らない地域では、雪を運んだりするのにもお金がかかり、使うのは厳しそう。 ・雪は一部溶けてしまうので、他の再生可能エネルギーと比べてエネルギー効率が低い点に活用への課題があると思う。</p>	<p>具体例②の利点を整理し、それに対する意見を書こう。</p> <p>○文章だけでは分かりにくい児童のために、教科書の図を見せながら説明をする。</p> <p>○難しそうなお子様には、雪冷房の利点について書かれている文章に線を引かせ、教科書の言葉を使ってまとめるよう促す。</p> <p>○総合で調べたことを想起させ、つなかりを意識して書くと良いことを伝える。</p> <p>○難しそうなお子様には、話を聞きながら意見を引き出す。</p> <p>○よく書けている児童の意見を紹介し、つまずいている児童への参考にさせる。</p> <p>◇文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。〔思・判・表〕〈ワークシート〉</p>	<p>拡大図 (モニター)</p> <p>ワークシート</p>
<p>(広げ深める) 15分</p>	<p>6 自分の意見を発表する。 グループ→全体</p>	<p>○グループで自分の意見を発表させ、感想を伝え合ったり質問をさせたりする。</p> <p>○発表の仕方や聞き方を、前時で事前に指導しておく。</p> <p>○他の児童の意見を聞いて、自分の意見の変化や付け足したいことがあれば書くように促す。</p> <p>○指名計画を立てておく。</p>	

まとめ (まとめ あげる) 5分	7 振り返りを書く。 8 次時の確認をする。	○本時の学習を通して学んだこと や考えたことをもとに振り返り を書く。	振り返りシー ト
---------------------------	-------------------------------	---	-------------

(3) 板書計画 (ICT 機器活用も含む)

モニター 教科書 p55 図 4	<p style="text-align: center;">振り返り</p> <p style="text-align: center;">雪冷房に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪を有効に使用して冷房できるのは環境にも配慮できて良いと思う。 ・雪が降らない地域では雪を運んだりするのにもお金がかかり使うのは厳しそう。 <p style="text-align: center;">雪冷房の利点</p> <ul style="list-style-type: none"> 石油を節約し二酸化炭素の排出を抑えながら空気を冷やすことができる。 	<p>雪は新しいエネルギー</p> <p>② 具体例②の利点を整理しそれに対する意見を書こう。</p>
-------------------------	--	---

(4) 評価

A と判断する 状況の例	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例のメリットを文章から読み取り,簡潔にまとめられている。 ・筆者の主張に対して,総合的な学習の時間で調べたことなども踏まえながら自分の考えが書けている。 ・かつ,他の児童の意見をよく聞き,感想を述べたり質問をしたりしている。
B と判断する 状況の例	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例のメリットを文章から抜き出して記入できている。 ・筆者の主張に対して自分の考えが書けている。
C と判断する 状況と手立て の例	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートが書けない。 ・手立てとして,項目ごとに話を聞きながら意見を引き出す。 ・グループ発表の際に,他の児童の意見で良いと思うものがあれば参考にして自分の意見を書かせる。